

# 平成28年度事業計画書

## I 事業運営の基本方針

### 1 基本理念

「ぐんまこどもの国児童会館」は、児童福祉法に規定する児童厚生施設として、児童に質の高い遊び場を提供する機能、児童の科学館・文化館としての機能、県内唯一の大型児童館であり、地域の児童館の運営を支援する機能、児童健全育成の環境づくりを行う機能を備えた群馬県における児童健全育成の総合センターとしての役割を持つ施設として設置されています。

第4期の指定管理者の2年目となる平成28年度の運営にあたっては、施設が有する機能を最大限生かしていくため、引き続き「子どもファースト！～遊びを通したすべての子どもたちの育ちを継続的に応援します～」を基本理念に、次に掲げるホスピタリティを持ってサービス向上に努めるほか、関係団体等との連携をとりながら「子ども文化の発信基地」として多様な観点から児童の健やかな成長を願い適切な事業に取り組みます。

#### 【ぐんまこどもの国児童会館 ホスピタリティ10カ条】

- ① 子どもファースト！主役は子どもたちです
- ② 元気なあいさつから全ては始まります
- ③ 明るい笑顔で温かく迎え入れます
- ④ 親切で丁寧な言葉かけを行います
- ⑤ 心を込めて感謝の気持ちを伝えます
- ⑥ いつも心に「おもいやり」を持ち続けます
- ⑦ 一人ひとりの個性を尊重します
- ⑧ 全ての利用者の声に耳を傾けます
- ⑨ 利用者目線で事業を企画・実施・改善します
- ⑩ 専門性の向上に努め利用者を支援していきます

### 2 運営方針

ぐんまこどもの国児童会館の管理運営にあたっては、県の指定管理業務等仕様書に示された事項を遵守するほか、県民の多くの利用者から「今度遊びに行ってみたい！」「また遊びに行きたい！」と思ってもらえるよう、以下のような事業の取組により利用者のニーズに応じていくとともに、遊びの場の提供にとどまらず県立大型児童館としての役割を果たします。

#### (1) 地域の児童館運営と研修体系の整備、児童健全育成の総合センターとしての役割を担う

県内唯一の大型児童館としてこれまで培った地域児童館との信頼関係を生かし、児童館職員の資質向上への取組や子育てに関する情報を収集・発信機能を強化する。

#### (2) 三間（時間・空間・仲間）のある遊び環境を取り戻し、子どもの自主性と社会性を育む

子ども達を取り巻く少子化、核家族化等の遊び環境に対し、児童の発達段階に応じた遊び

環境の整備を牽引する。

- (3) 金山総合公園と協力連携を図り、野外の遊び場を積極的に活用し、子どもの遊びを支援する  
外遊びをする機会が減少していく中、積極的に外遊びの機会を作り、子どもの運動能力に応じた体力増進を図る。
- (4) 「ハンズオン(体)」「マインズオン(頭)」「ハートオン(心)」を使い、子どもの想像力と創造力を育む  
次世代を担う子どもたちに自ら考え、作り出す創造力を育むための場づくりに努める。
- (5) 子どもや利用者の人権を尊重し、個性に配慮して、一人ひとりを支援する  
個人情報を保護し、気軽に相談できる児童館におけるソーシャルワークを実践する。
- (6) ホスピタリティを持って利用者へのサービス提供と施設運営に努める  
県民に対し平等・公平なサービスを提供する。
- (7) 利用者が安心できる居場所を提供し、安心安全を最優先とした施設管理により、利用者の安全を保障する  
利用者のライフステージに応じた安心できる居場所を提供する。
- (8) 子どもの育ち、子育て支援の拠点として、地域団体や周辺施設との連携・協力を図る  
福祉・教育・文化機関や地域団体と連携・協力を図り、地域の子育て力の底上げを図るため、地域社会のコーディネーターとしての役割を果たす。
- (9) 県と連携し、子育て支援の施策へ全面的に協力する  
県が行う子育て支援施策のバックアップする事業を展開する。
- (10) 法令を遵守し、子どもの最善の利益を図り、児童福祉の増進に努める  
職員一人ひとりが法令を遵守し、ぐんまこどもの国児童会館職員として高い規律をもって児童等と接する。

### 3 数値目標

平成28年度の数値目標を次のとおりとします。

項目	年間目標値	27年度(見込み)
入館者数	370,000人	350,000人
プラネタリウム利用者数	53,000人	40,000人
移動児童館利用者数	5,300人	4,600人
ボランティア登録数	100人	77人
団体利用件数	550団体	460団体

## II 事業計画

### 1 育成事業

施設の機能を活かした季節感あふれる企画事業や子育て支援、地域団体と連携した講座の開催、保育所・幼稚園や小学校等団体向けプログラムを実施します。

#### (1) 企画事業 7,005千円

学校の長期休暇等に合わせて全館体制で、児童会館の機能と特性を最大限に活用し、子どもから大人までと幅広い年代層に楽しめるイベントを実施します。

(主な事業)

春のこどもの国フェスティバル	16日間	学校の春休み期間における遊び等の提供
ゴールデンウィーク企画	6日間	体験型イベントと児童福祉週間を啓発
夏の特別企画	23日間	夏休みの大型企画
こどもの国のお正月	6日間	正月にちなんだ遊びや伝承遊びを提供
こどもわくわく劇場	14日間	アマチュア劇団等による人形劇・音楽の演奏等
各種季節行事	3回	七夕・敬老の日・クリスマスに合わせ参加型イベント実施
入館者900万人記念事業	1回	記念レモニーと大勢で楽しめる記念イベント

#### (2) サイエンスワンダーランド運営 2,904千円

常設展示装置を常に安全に利用できるよう日々の点検・整備に努めるほか、身近な現象から未来科学まで幅広い視点から子どもたちの夢や興味を支援し、次のような次世代の人材育成となるような体験学習型プログラムを提供します。

(主な事業)

巡回展示	9~10月	日本の科学者をテーマにしたパネル展
⑨ 科学！最先端	6日間	GW期間中に絵が動く「シャッフルぬりえ」
科学工作	4回	身近な素材を利用した科学関連工作
科学講座	7回	企業等の共催による専門講座
おもしろ科学教室	4回	県立生涯学習センターとの共催による講座
ロボット教室	1回	太田工業高校生徒と「ものづくり」体験

#### (3) スペースシアター運営 12,624千円

プラネリウムの機能を最大限に活用し、天体投影にとどまらず乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層が楽しめる迫力ある全天周映像などを提供し、天文に対する興味を促します。

(主な事業)

プラネタリウム	通 年	幼児・子ども・一般向け等の番組投影
星空コンサート	随 時	星空と音楽を組み合わせたコンサート
星空観察「スターフレンド」	6回	天文現象等を題材にした解説・天体観測
プラネタリウム団体投影	通 年	幼稚園等各種団体を対象にした学習番組

(4) クラフトルーム運営 938千円

身近な素材を用いた自由利用(13プログラム)のほか、幼児から制作できる造形活動を取り上げ、子どもたちが持つ自由な発想力を活かし、創造性と豊かな情操を育むプログラムを提供します。

(主な事業)

季節プログラム	6プログラム	季節行事に合わせたプログラムを提供
わくわくワークショップ	4回	制作過程の多い工作を取り上げる
おたんじょうてがた	12回	手型に好きな言葉や装飾を添えた作品工作
造形教室	4回	高学年児童・中学生向けのプログラムを提供

(5) プレイルーム運営 2,083千円

マタニティー期から祖父母による「孫育」まで、子どもを取り巻く全てのステージにおいて、「子ども」をトータルで支援するため、子どもの発達年齢に適した遊具を配置するほか、次のような子どもが遊びを通して交流する場所等を提供します。

(主な事業)

だんらん広場	通 年	幅広い年齢層向けに自由遊びコーナーを設置
おやこサロン	11回	乳幼児の親子に向けた親子あそびを提供
あそぼうタイム	2回	多世代が楽しめる伝承・集団遊びを提供
いきいきママ講座	6講座	託児コーナーを設け、育児に係る実技・講義

(6) ビデオライブラリー運営 529千円

幼児から児童向けの優れたビデオやDVDソフトの視聴し、豊かな感性を育むとともに、映像を「見る」だけにとどまらず「作る」「あそぶ」等の活動を発展させた映像ワークショップや映像教室を実施します。

(主な事業)

こども映画会	2回	優良な映画・DVDを上映
わくわく映像教室	1回	アニメーション映像の仕組み等の講義・実技

(7) パソコンルーム運営 491千円

親子で上手にネット社会に対応できるよう、利用者の年齢や興味に応じたソフトを提供します。

(主な事業)

パソコンプログラミング	通 年	既存ソフトを利用したブロック等の組立
パソコン工房	11回	お絵かきやぬり絵、ペーパークラフトを楽しむ
⑨ SNSを楽しもう	1回	SNS利用の注意点や楽しみ方等を講義

(8) こども図書室運営 403千円

善良な絵本や季節の絵本、育児書等を提供し、より良い図書環境づくりを行います。併せて、ボランティアや専門講師の協力を得て読み聞かせを実施し、絵本から広がる世界を子どもたちに伝えます。

(主な事業)

おはなしのへやデラックス	2回	ハイビジョンシアターで季節に因んだ読み聞かせ
おはなしひろば	10回	ボランティアによる読み聞かせ・図書案内
ブックトーク	1回	テーマに沿った書籍の紹介
⑨ 絵本でEnglish!	1回	英語の絵本の読み聞かせや遊びを提供

(9) 体力増進事業 479千円

金山総合公園を中心とした屋外での活動を推進し、子どもたちの体力の底上げを図るとともに、地域で活躍する人気の高いスポーツ選手等を招聘したイベントを行い、子どもたちの夢を育みます。

(主な事業)

チャレンジ！スポーツ	通 年	多目的ホールの空き時間に運動遊具を配置
バトル！スポーツ	随 時	運動にゲーム性を加え体力増進を図る
世界にはばたけ！未来のこどもたち	2回	スポーツ選手と触れ合い、スポーツへの親しみを喚起
児童会館ダンス教室	1コース	基礎的な体の使い方を学ぶ（3日間）

(10) 食育体験事業 72千円

地元企業や関係機関と連携して、正しい食知識の普及と子どもの食生活や生活リズムの向上に繋がる事業を実施します。

(主な事業)

親子で挑戦！食育クイズ	1回	館内各所を使い、親子でクイズ等に取り組む
親子ふれあい活動	1回	野外での食事づくりと野外活動
親子おいしい工場見学	1回	食育への興味を促す
⑨ 稲作体験！お米作り隊	随 時	公園と共催で田植えから収穫まで

(11) ふれあい仲間づくり事業 241千円

子どもたちが安心して遊べる「時間」・「空間」と遊びの中で「仲間」を作り合える場を提供し、自主性と社会性を育みます。

(主な事業)

とことん外であそび隊！	4回	外遊びの機会を提供
親子ふれあい活動	1回	自然にふれあう機会を提供
中高生D a y	随 時	中高生対象の講座を実施

## 2 推進事業

県内児童館の中核施設として、県民の平等な利用機会の確保に向けた取組を行います。併せて、児童を取り巻く関係団体と連携・協力を図りながら健全育成の環境づくりに取り組みます。

(1) 児童館活動促進 1,498千円

地域児童館との信頼関係を活かして、ネットワークの強化と児童館活動の活性化、充実を図り、子育て環境と児童健全育成に対する地域の力を高めます。

(主な事業)

児童館フェスティバル	1回	県内児童館が集まり遊びや活動成果を発表
群馬県児童館連絡協議会運営	通 年	児童厚生員等研修会の開催、資格認定事務等
遊具等貸出	随 時	各種遊具及び16ミリフィルム、DVDの貸出

(2) ネットワークづくり事業 612千円

地域とともに子どもたちを育てていくという子育て環境づくりの充実に向けて、プレーバス巡回や県内の子育て支援関係団体と連携を図ります。

(主な事業)

プレーバス(移動児童館)	通 年	児童館未設置地域を中心にプレーバスを巡回
児童劇団等の登録・派遣	通 年	県内優良児童向劇団の選定・登録
	6回	登録劇団等の派遣

(3) 組織化事業 430千円

施設ボランティアや各地域の児童館等を支援するボランティアを養成し、地域で育む健全育成の土台を築きます。

また、ジュニアスタッフを育成し、ボランティア体験を通じた社会参加活動を促進します。

(主な事業)

地域子育て支援指導者等活動支援	1回	関係団体等と連携し、活動の活性化を図る
子育てサロン・こどもの国	10回	ボランティア団体との子育て支援
ボランティア活動促進	通 年	活動成果の場を提供し、自主企画を促進
「まるごと1日こどもデー」	1回	養成後のジュニアスタッフによる自主事業

(4) 児童文化推進事業 1,736千円

子ども文化の推進と情操を育む機会や身近な異文化に触れる機会を提供します。

(主な事業)

ぐんまこどもの夢大賞	1回	子どもたちへ絵画と童話作品を募る
	2回	児童会館、群馬県庁で入選作品展示
	1回	第25回を迎え、第1回からの最優秀作品集を発行
異文化交流事業	1回	遊びを通して、外国文化に触れる

(5) 子育て相談事業 275千円

親や子ども一人ひとりの悩みに適切に対応するため、専門相談員の協力を得て相談を受け、児童の健全育成に努めます。

(主な事業)

こども相談室	通 年	職員による来所・電話の一次相談窓口
子育て相談室	12日	専門相談員による毎月1回の相談

(6) 広報啓発事業 988千円

児童会館の情報を様々な媒体を活用し発信します。

(主な事業)

HPの運営	随時	施設案内や最新情報等を掲載
「インフォメーション」発行	12回	月間催し物とまとめ県民等へ提供
「にこっと通信」発行	4回	機関誌として子育て情報等を提供
誘客キャンペーン	随時	県内大型施設等でのキャンペーン

(7) その他の事業

ア サービス向上委員会

各種アンケートやモニタリングにより利用者や県民ニーズを把握し、事業に反映させます。

イ 調査・研究事業 75千円

特定課題や通常業務について調査研究を行い、運営プログラムの開発や今後の事業運営に反映させます。

ウ 貸出事業

県条例に基づき、多目的ホール・研修室及び附属設備の貸出を行います。

3 地域等連携事業

地域団体や福祉・教育・文化機関等と連携し事業を実施します。

(主な事業)

県立4施設との事業連携	1回	ぐんま天文台職員による宇宙教室
(天文台・昆虫の森・県立図書館・児童会館)	1回	昆虫の森職員による科学工作
	1回	⑨ 県立図書館による絵本の読み聞かせ
ぐんま地域活動連絡協議会	1回	ぐんま母親クラブフェスティバル(後援)
学校等教育施設との共催	随時	生徒による科学工作(一部⑨)
民間企業との児童健全育成事業	随時	スポーツ選手の招聘による講座等の共催